

アフリカ投資の魅力とリスクマネジメント

～エジプト、南アフリカ、モロッコをハブとした実践的アフリカ投資戦略～

国際協力機構（JICA）は、6月1日（土）10時より、JICA 横浜にて、ベーカー&マッケンジー法律事務所の協力を得て、アフリカにおける投資の魅力とリスクマネジメントをテーマにセミナーを開催しました。伊藤（荒井）三奈氏による講演の後、パネルディスカッションでは、同社のエジプト、南アフリカ、モロッコの各国事務所の代表者とアフリカ投資戦略について議論しました。



伊藤氏司会でのパネルディスカッション

昨今アフリカの経済成長を受け新たなビジネス展開に日本国内でも注目が高まっている一方、様々なリスクへの懸念が高いのも現状です。このサイドイベントは、アフリカでのビジネス展開において実践的な投資戦略を検討するために、アフリカビジネスの現状とリスクに関する情報提供を通じて、日本企業のアフリカ進出を促進するきっかけづくりとなることを目的としたものです。

伊藤氏の講演の中ではアフリカのリスクとポテンシャルの他、リスクを最小化するための投資戦略として、ビジネス環境の比較的良好な国に地域拠点を設置し、地域ベースで事業を実施する戦略が紹介されました。また、パネルディスカッションでは各国事務所代表者より、ハブとしての各国の魅力や投資上のリスク（政情、現地の労働事情の実態等）について現地の状況の説明がありました。その中で、アフリカの投資リスクを考える際の対比として、中南米の変化について触れられました。かつて中南米の投資リスクは高い時代があったが、現在は活発にビジネスが展開されており、アフリカにおいてもリスクが低下してきている国もあり、今後の変化は大きいとの見込みが言及されました。

今回の議論が、今後、日本をはじめとした民間企業のアフリカにおけるビジネスでのリスクマネジメントの向上、ひいては将来的なアフリカにおけるビジネス展開の促進に寄与することが期待されます。JICA は今後とも、アフリカと日本企業のニーズが合致する分野の支援を積極的に行っていきます。

【第5回アフリカ開発会議サイドイベント】

■本イベント登壇者（全員ベーカー&マッケンジー法律事務所所属）

【開会の挨拶】

- ・市川雅一 JICA 理事

【出席者】

- ・中東アフリカ地域グループ長 伊藤（荒井）三奈氏
- ・カイロ事務所プリンシパル モハメド・ガーンナム氏
- ・ヨハネスブルク事務所コーポレートM&Aグループ代表
モルネ・ファン・デル・メルヴェ氏
- ・ヨハネスブルク事務所銀行・金融グループ、キャピタル・マーケットグループ代表
ウィルドゥ・ドウ・プレシス氏
- ・カサブランカ事務所代表 カマール・ナスロツラー氏